

第三章 入試によく出る重要なテーマ

■ よく出題されるテーマをマスターしよう



よく出題されるテーマは、すぐに書けるようにしておく。

以下のテーマは、小論文でよく出題される。いつでもすぐに自分の意見を書けるように、ここでしつかり学んでおこう。

■次の空欄に当てはまる言葉を、あとの□から選んで入れなさい。

問題1 テーマ 森林の果たす役割

森林は、次のような役割をもっている。

- 人に（ア）などの資源を提供する。
- （イ）のすみかとなる。

・一時的に（ウ）をたくわえ、土砂崩れなどの

（エ）を防ぐ。

水 災害 木材 生き物

問題2 テーマ リデュースの大切さ

私たち人間は、毎日たくさんのごみを出している。ごみをたくさん出し

続けると、（ア）

（イ）場所がなくなる。また、ごみを燃やすには、それだけたくさんの人間の（イ）

を必要とする。だから、

よいのは、ごみそのものの量を減らすこと

ごみを減らすための努力が必要である。ごみを減らす取り組みとして最も

よいのは、ごみそのものの量を減らすことと、その活動のことを

（ウ）という。具体的な行動としては、次のようなことが挙げられる。

・物を（エ）にして、できるだけ長く使うこと。

・買い物の際、（カ）を少なくする。

・（オ）をもらわないこと。

・（キ）をしないこと。

・ペットボトルでなく、（ク）を利用すること。

リデュース レジ袋 捨てる マイボトル
エネルギー 包装 大事 食べ残し

問題3 テーマ スマートフォンを利用するときの注意点

スマホを利用するときの注意点は二つある。一つ目は、依存症にならぬ

よう気をつけることである。二つ目は、（ア）

ないことである。そのため大切なことは、（イ）

を決めておくことである。

▼依存症にならないためには、次のことに気をつけるとよい。

・スマホは（ウ）があるときだけ利用する。

・使う時間を決める。

※1 以下スマホと略。

※2 スマホ依存症ともいう。一日の大部分をスマホの利用に費やしたり、すべ

・友達には、「メッセージにすぐ（エ）」できない場合も

ある」など、前もって自分なりのルールを伝えておく。

いじめにつなげないためには、次のことに注意する。

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などでは、相手を思いやる心が大切である。とりわけ、決して（オ）は書かないこと。さらに、自分や家族の個人情報などは軽々しく（カ）ことが重要である。

目的　返信　送らない　いじめ　悪口　使い方

問題4 テーマ バリアフリー

バリアフリーとは、見えにくい、聞こえにくい、言葉がわからないなど、（ア）を取り除いて、

みんなが暮らしやすくなるように（イ）を整えることをいう。

バリアフリーの例としては、車いすの人や子ども連れの人の利用にも配慮した公衆トイレが挙げられる。また、目の不自由な人のために、青信号になると音が流れる信号機も同様である。今後は、バリアフリーをもつと広め、あらゆる人にとって住みよい環境にしていくことが必要である。そのため大切なことは、一人一人が、「誰がどのようなことで（ウ）いるか」について考え、その人々が置かれている立場を理解して、（エ）とする心をもつことである。

それを追求していくと、自然に新しいバリアフリーの施設が考え出され

たり、施設の数が増えたりすることにつながる。

支えよう　困つて　環境　誰かが不自由に感じていること

問題5 テーマ 地球温暖化

今現在、地球全体の平均気温が上昇するという「地球温暖化」が問題になっている。この現象は、石油や石炭から得られる電気などの（ア）で加速していく。そして、

このまま温暖化が進むと、次のようなことが起きると言われている。

・雪や氷がとけて海面が（イ）する。

・大雨や干ばつなどの異常気象が増える。

・水不足となり、（ウ）する動物や植物が増加する。

それらを防ぐための対策としては、個々人が電気などを（オ）しないことがまず大切である。具体的には、電源をこまめに（カ）ことや、エアコンを（キ）ことなどが挙げられる。

切る　絶滅　上昇　無駄づかい　使いすぎない
農作物　エネルギーを多く使うこと

問題6 テーマ ボランティア

ボランティアとは、自分からすすんで、無料で（ア）

第二章 入試によく出る重要なテーマ

のために活動する人や、その活動のことを指す。ボランティアをすると、相手の人から喜んでもらえ、（イ）も得られる。なお、日々の暮らしの中で行うことのできる次のようないことも、ボランティアに含まれる。

- 困っている人を助けること。例えば、駅などにある券売機に手が届かなくて困っている人を見かけたら、（ウ）を押しあげるなど。

問題7

伝統文化の保存	ボタン	自分自身の充実感	社会や人
---------	-----	----------	------

- 昔から伝えられてきたお祭りなどの行事に参加すること。それによって、（エ）に貢献できる。

問題8

読み書き	きつかけ	尊重	笑顔	相手の目
コミュニケーション	霧囲気	親しみ	先に	

読書のよさや効用としては、次のようなことが挙げられる。

- 今まで知らなかつた（ア）にふれることができ、さまざま（イ）が身につく。また、自分では思いつかない（ウ）を学ぶことができる。
- よい文章をたくさん読むことになるため、（エ）がつき、（オ）力が高まる。
- 読書は、テレビやインターネットなどでの（力）と異なり、文章を読みながら自分の頭の中に（キ）必要がある。その結果、読書は人の（ク）を飛躍的に向上させる。
- 話の（ケ）にわくわくしたり、（コ）したりすることができる。また、いろいろな人の立場で物事を考えたり、（サ）することができる。
- あいさつを（エ）に会話が始まることが多い。
- あいさつを（ウ）しているという気持ちを表すことができる。
- 相手を（オ）することができることが大切である。
- 特に、あいさつは自分から進んで（カ）することが大切である。

これらのことから、読書は人生を（シ）にするといえる。

しかしながら、最近はテレビやインターネットの影響で読書をする時間が減る傾向にある。読書の時間もと増やすには、寝る前の十分間など、読書をする時間を（ス）とよいだろう。

問題9

国語力	世界	文章を書く	展開	決めておく	知識
映像	感動	豊か	想像力	感じたり	考え方

テーマ 公共の場におけるマナー

家の外の場所は、ほとんどが公共の場といえる。公共の場は、（ア）場所であるから、他人の（イ）にならないよう（ウ）を守る必要がある。その（ウ）のことをマナーともいう。マナーは、特に法律などで定められているものではないが、世の中の（エ）の場におけるマナーには、次のようなものが挙げられる。

・歩きながら（オ）を使わない。利用する場合は、立ち止まり、（カ）

・電車やバスの中では、（キ）か（ケ）へ捨てる。

・ごみは（ク）で騒がない。

・電車の中や駅の階段など、人の通行のじゃまになりそうな場所で

（コ）ない。座るときは、ベンチなど、適切な場所を探す。

問題10

常識	礼儀	じやまにならない場所	家へ持ち帰る	迷惑
みんなが利用する	大きな声	スマホ	ごみ箱	割りこみ

テーマ 方言と共通語

日本のあらゆる地域には、その土地特有の（ア）がある。

一方、その国の国語の標準とされ、教育、放送などの公用語として用いられる（イ）もある。テレビや新聞による報道など、日本全国の人々に伝える必要のあるときは共通語が適している。なぜなら、共通語は（ウ）だからだ。一方、方言を使うほうがあふやわしい場面もある。それは、方言には次のような力があるからだ。

・同じ方言を使う人同士の間で（エ）ができる、

（オ）が生まれる。

・言葉に（カ）や（キ）が感じられ、（ク）で雰囲気がかもし出される。

・寒い地方では寒さを表す方言がたくさんあるなど、そのときの（ケ）をより的確に表現することができる。

共通語と方言については、以上のことを意識して、上手に使い分けるとよいだろう。

- 順番を待つ列に並ぶときは、（サ）をしない。

第三章 入試によく出る重要なテーマ

共通語 優しさ みんなに通じる言葉 連帯感 状況

打ちとけた 方言 あたたかみ 結びつき

じょうきょう

問題11

テーマ 外来語の多用

ニュースや新聞などを通じ、「コンプライアンス（法令遵守）」や「ダ
イバーシティ（多様性）」などの（ア）を見聞きすることも
多い。これらの言葉を多用すると、相手に（イ）が伝わらなかつ
たり、（ウ）を生んだりする恐れがある。

よって、まだ多くの人に知れわたっていない外来語は、できるだけ使わ
ないようにする。かわりに、それにふさわしい（エ）に置き
換えて話すことが望ましい。

問題12

テーマ 敬語

敬語とは、相手や話題の人物に対して（ア）を表す言
葉である。社会生活を送るにあたって、学校の先生など（イ）
に対し敬語を使うことは、とても大切なことだ。

敬語を使い、相手に（ウ）を示せば、相手も自分に対
して、より親密な対応を心がけてくれることだろう。

敬語は学校の授業でも学ぶが、それだけでは不十分だといえる。敬語は

実際の場面でたくさん使い、いつでも（エ）

）しておくことが大切である。
なぜなら、職場などでは目上の人との会話も多く、敬語抜きでは円滑な人間関係が作りにくいからである。

敬語を使いこなせるようにするために、（オ）ことや、実際に自分でも（カ）

）ことがよい。具体的な方法としては、次のようなものがある。

- （キ）が参加する地域のお祭りなどの活動に、できるだけ参加する。また、高齢者施設の訪問などの（ク）に参加する。

・家に来られたお客様や、親せきの方々との会話を（ケ）に行う。

使いこなせるように 敬語を使ってみる 幅広い年代の人々

敬意

敬語を使った言葉のやり取りを聞く

目上の人

ボランティア活動

尊敬の念

積極的

問題13

テーマ 正しい言葉づかい

言葉は、人と人との（ア）であると同時に、話し手の（イ）をも表す。もし相手が、（ウ）

たは、その人とのつき合いを遠慮しようと思うだろう。逆に、相手が、あ

なたのことを思いやつた（エ）

で話しかけてきたら、きっとあなたはその人に對して（オ）

）をもつことだろう。

このように、（カ）

）で話すことは大変重要

であり、そのためには、次のような点を心がけよう。

・一部の人には通用しないような（キ）

友達同士にしか通じないようなくだけた表現は使わない。

・目上の人には（ク）

）を使い、敬意を表す。

・「やばい」などの（ケ）

）や「見れる」などの（コ）

）は使わないようにし、正しく品のある言葉を使う

使うよう心がける。

よい印象	人柄	難しい外来語	理解し合うための手段
敬語	丁寧	で上品な言葉	流行語
品のない言葉や乱暴な言葉		ら抜き言葉	正しい言葉づかい

問題14

テーマ

国際化・グローバル化

「国際化」「グローバル化」とは、（ア）

世界が（イ）になろうとする動きを指す。現在、インター

）や商品が簡単に手に入

れるようになった。また、飛行機などの（エ）

）が発達し、

安く簡単に外国との行き来ができるようにもなっている。その結果、日本

へ観光に訪れる外国人が増えたり、日本を出て、（オ）

）日本人も増えたりしている。

「国際化」「グローバル化」が進むと、外国との交流が盛んになるために、

お互いの（カ）

）や考え方への（キ）

）が深まる。

その一方で、文化、（ク））、考え方が異なるさまざま
な民族が交流することで、（ケ））も起こりやすくなる。

そこで、大切になってくることは、以下のような点である。

・それぞれの民族の宗教や考え方を大事にして、お互いを（コ）

）こと。

・自分の国の（サ）だけを追求するのではなく、貧し

い国を（シ））ことも考えること。

・利益ばかりを追求するのではなく、その結果生じる（ス）

）などにも目を向けること。

・災害などに見舞われた国に対し、積極的に（セ）

）すること。

・自分や相手の国の歴史や遺跡、伝統を学び、（ソ）

）こと。

文化	情報	環境問題	海外で働く	尊重し合う
宗教	国や地域	豊かさ	援助	一つ
衝突	救う	互いに理解し合う	交通手段	理解

）

第二章 入試によく出る重要なテーマ



P14～19のそれぞれのテーマの文章を参考にして、次の各テーマの文章を完成させなさい。ただし、それぞれの空欄にはあとの一
番に一つずつ入る。

1 テーマ 地球温暖化

↓ P15

今現在、

という「地球温暖化」が問題になつてゐる。この現象は、電気

などの

で加速していく。このまま温暖化が進むと、

などの問題が生じる恐れが

ある。それを防ぐには、個々人が

などと心がけることが大切である。

平均気温
海面
無駄づかい
エネルギー



大変だ。このまま温暖化が進むと、住むところがなくなつてしまつ！



人が共同生活をしていく中で、あいさつは重要な役目をもつ。あいさつを交わすことには、次のような利点がある。

・相手に (1) を伝えられる。その結果、
　　(2) られる。

・相手との (1)

・相手との (2)

となる。あいさつを (3)

始まることも多い。

・相手を (5)

表すことができる。特に、あいさつは自分から (6)

が大切である。

・あいさつは、その場の (7)

果をもたらす。このとき、(8)

で丁寧に行なうことが大切である。



親しみ
尊重
先に
霧 囲 気
コミュニケーション
相手の目
距離
きつかけ

テーマ 読書の効用

読書のよさや効用としては、次のようなことが挙げられる。

↓ P16・17

- ① にふれること

ができる、さまざまな知識が身につく。また、② を学ぶことができる。

③ が、自分の頭の中に④ させる。

・読書は、テレビやインターネットなどの映像と異なり、文章を読みな

がら自分の頭の中に③

がある。その結果、読書は人の④

で物事を考えたり、感じたり

・話の展開にわくわくしたり、感動したりすることができる。また、⑤

と することができる。

これらのことから、読書は⑥

いえる。読書の時間をもっと増やすには、寝る前の十分間など、⑦

を決めておくとよいだろう。

世界 考え方 情景 想像力 立場 豊か 時間

テーマ 公共の場におけるマナー

家の外の場所は、ほとんどが公共の場といえる。公共の場は、みんなが

↓ P17

- ① 利用する場所であるから、②

必要がある。その礼儀のことをマ

ナーともいう。マナーは、特に法律などで定められているものではないが、

世の中の③

におけるマナーには、次のようなものが挙げられる。

④ これが大切である。公共の場

立ち止まり、じゃまにならない場所で使う。

・電車やバスの中では、大きな声で騒がない。

・ごみは⑤

へ捨てる。

・電車の中や駅の階段など、人の通行のじゃまになりそうな場所で座りこ

まない。座るときは、ベンチなど、適切な場所を探す。

・順番を待つ列に並ぶときは、⑥

迷惑 礼儀 常識 スマホ 家へ 割りこみ

第四章 「小論文の型」をマスター

小論文を上手に仕上げるには、これから紹介する文の型を覚え、そのどれかに従って書くのもよい。その文の型は大きく分けて次の三つで、このテキストではそれぞれ**A B型**、**A B K型**、**A B C K型**と呼ぶ。二百字程度の小論文では、(1)の**A B型**を使って書くことが多い。

A B型……〔A 意見文 → B 理由付け・具体例〕という順で書く形。

A B K型……〔A 意見文 → B 理由付け・具体例 → K 結論〕という順で書く形。

A B C K型……〔A 意見文 → B 理由付け・具体例 → C 反対意見への対応 → K 結論〕という順で書く形。

※「具体例」は自分自身の体験だけでなく、周りの人からの「見聞」（見たり聞いたこと）も含む。

1 A B型のトレーニング [A 意見文 → B 理由付け・具体例]

左にある例は、A B型を使って書く小論文の例文を並べたものである。この例文を左のます目に順番に書き写し、文の型を覚えよう。なお、書き方は原稿用紙の使い方（P10）に従うこと。

テーマ 犬とネコのどちらが好きか

〔例〕	
A	〔意見文〕：私は、犬よりネコのほうが好きである。
B	〔理由付け〕：なぜなら、犬よりネコのほうが世話がかからないからである。
	〔具体例〕：私の家ではネコを飼っているが、ネコの場合は、水とエサをあたえておくだけなので、手間いらずである。

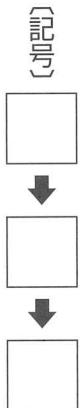
ミートレーニング

A B型の文章となるように、ア～ウを並べ替え、その記号を□に書きなさい。

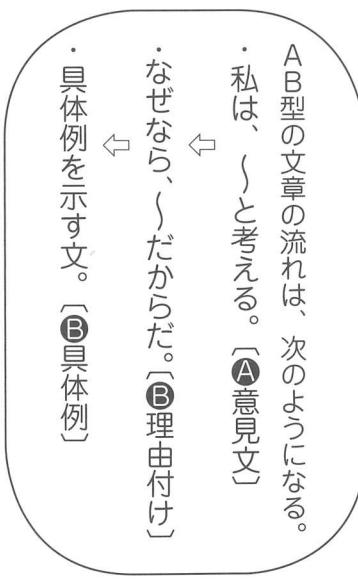
ア なぜなら、インターネットが普及したことで、知りたいことがすぐに調べられるからだ。

イ 私は電車を利用するときにはいつも、インターネットで電車の乗り継ぎを調べる。もしインターネットがなかつたら、時刻表入手する必要があり、それはとても面倒である。

ウ 私は、インターネットの普及は、私たちの暮らしによい影響を与えていると考へる。



- ・具体例を示す文。〔B 具体例〕
- ・なぜなら、～だからだ。〔B 理由付け〕
- ・私は、～と考へる。〔A 意見文〕



問題1 あなたのアーヴの文を並べ替えて、テーマに沿ったAB型の文章を書きなさい。

テーマ
英会話の必要性

なぜなら、英語を自由に話せれば、世界中の人々と交流できるからだ。
私は、英会話の必要性を強く感じる。
例えば、私の兄は英語を自在に扱える。そのおかげで、彼は世界中にたくさんの友人をもっている。

問題2

あなたのアーヴの文を並べ替えて、テーマに沿ったAB型の文章を書きなさい。なお、〈具体例〉の部分は段落を分けて書きなさい。

テーマ
授業の予習の必要性

*段落を分ける場合は、行を変え、一字下げてから書き始める。



あなたが社会に出て、外国人も加わった場でスピーチをします。
そのようなときにも、まず「意見文」を言い、次にその「理由や具体例」を続けると、あなたの主張が誰にでもよく伝わりますよ。

ア 英単語の意味などを調べておいたので、先生からの質問にも、すらすらと答えることができた。
イ 私は、授業の予習はしたほうがよいと考える。
ウ 私は、先週、しっかりと予習をしてから英語の授業に臨んだ。
エ なぜなら、予習をしておくと、落ち着いて授業を受けることができ、授業の内容がよく理解できるからだ。

なぜなら、英語を自由に話せば、世界中の人々と交流できるからだ。
私は、英会話の必要性を強く感じる。
例えば、私の兄は英語を自在に扱える。そのおかげで、彼は世界中にたくさんの友人をもっている。

第四章 「小論文の型」をマスター

2 ABK型のトレーニング [A意見文 → B理由付け・具体例 → K結論]

左にある〈例〉は、ABK型を使って書く小論文の例文を並べたものである。この例文を左のます目に順番に書き写し、文の型を覚えよう。なお、〈結論〉の部分は段落を分けて書きなさい。

テーマ 物事を成しとげるために大切なこと

物事を成しとげるために大切なこと

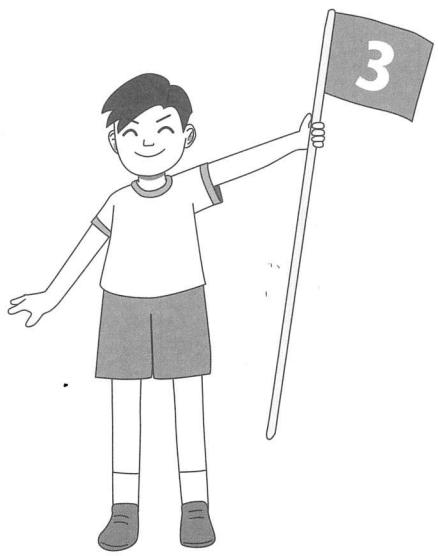
〈例〉

A〈意見文〉…私は、物事を成しとげるために大切なことは、努力を続けることだと信じている。

B〈理由付け・具体例〉…なぜなら、努力は必ず成果をもたらしてくれるからだ。私は毎日二キロを走り続けてい

る。その成果が出て、先月の校内マラソン大会で三位になることができた。

K〈結論〉…このことから、私は、物事を成しとげるために大切なことは、努力を続けることだと確信している。



〔結論〕の部分は、書き出しに「したがって」とか「このことから」などの言葉を使い、意見文とほぼ同じ内容を書けばよい。または、見文とほぼ同じ内容を書けばよい。または、見文とほぼ同じ内容を書けばよい。または、今後に対する自分の抱負を書いてもよい。

※心中にいたしている決意や計画

以下のミニトレーニング①～③について、ABK型の文章となるように、ア～エを並べ替え、その記号を□に書きなさい。

ミニトレーニング①

ア 先日、台風でその公園の木が倒れて、遊具の一部が利用できなくなつた。すると、地域の人たちが、倒れた木を片付けてくれた。そのおかげで、公園がもと通りになつたという話を聞いた。

イ 私は、地域の人たちに支えられていることを忘れず、自分にできる地域貢献(こうげん)をしたいと考える。

ウ よって、私は、地域の人たちのそのような努力に恩返しするためにも、自分にできる地域貢献をしていきたいと考える。

エ なぜなら、自分が小さなころから公園で楽しく遊べたのは、地域の人たちの支えがあつたからだ。



あとのア～エの文を並べ替えて、テーマに沿ったABK型の文章を書きなさい。なお、〈結論〉の部分は段落を分けて書きなさい。

テーマ　あいさつをするうえで大切なこと

- ア よって、これから私は祖母を見習って、相手の目を見て笑顔であいさつしようと思う。
- イ 私は、あいさつをするうえで大切なことは、相手の目を見て、笑顔である。
- ウ 私の祖母はいつも、私の目を見て笑顔であいさつしてくれる。
- エ すると、私は、自分が大切にされているような気持ちになれる。
- オ なぜなら、相手の目を見て笑顔であいさつをすると、相手を大切に思っていることが伝えられるからだ。



ミートレーニング②

ア よって、私は、しっかりと戦争について学び、再び戦争を起さぬよう、その学びを生かしていきたい。

イ なぜなら、戦争は人を不幸にするものであるからだ。

ウ 私は、戦争の歴史を学び、二度とくり返さぬよう、その学びを生かしていくことが大切だと考える。戦争では、多くの人々が犠牲になった。そして、その家族も悲しい思いをした。

**【記号】
ミートレーニング③**

ア なぜなら、コミュニケーションの基本は、いかに自分が言いたいことを相手にわかつてもらうかにあると考えるからだ。

イ このことから、私は、相手にわかるやさしい言葉を使うことが、コミュニケーションをとるうえで大切なことだと確信する。

ウ 以前、小学生のいとこに勉強を教えたことがある。難しい言葉を使うと、「言っている意味がわからない」と言つてやる気を失っていた。そこで、わかりやすい言葉を選んで説明したところ、勉強に前向きになり、一生懸命取り組むようになった。

エ 私は、コミュニケーションをとるうえで大切なことは、相手にわかるやさしい言葉を使うことだと考える。

